



～みんなかがやく 西の子～

にし こ
西の子だより だい ごう
第13号

み えにししゅうがっこう がっこうつうしん
三重西小学校 学校通信
れいわ ねん がつ にち か
令和4年10月11日(火)



れいわ ねんど ぜんこくがくりよく がくしゅうじょうきょうちょうさけっか
令和4年度 全国学力・学習状況調査結果から(2)

ぜんこくがくりよく がくしゅうじょうきょうちょうさ けっか にし こ だい ごう がくりよく かん ちょうさけっか
「全国学力・学習状況調査」の結果について、「西の子だより」第12号で学力に関する調査結果に
し こんかい じどうしつもんし とくちょうてき けいこう つた
ついてお知らせしました。今回は「児童質問紙」から特徴的な傾向をお伝えします。

じどうしつもんし ばっすい
【児童質問紙より(抜粋)】

(全国比) ◎+10ポイント以上
○+5～10ポイント
▽-5～10ポイント
▼-10ポイント以上

		「当てはまる」 「どちらかといえば、当てはまる」
かていせいかつ 家庭生活	ちようしょく まいにち た 朝食を毎日食べている。	どうどう 同等
	まいにち おな じこく くらいに お 毎日、同じ時刻くらいに起きている。	どうどう 同等
じここうていけん 自己肯定感	じぶん よ おも 自分には良いところがあると思う。	どうどう 同等
	しょうらい ゆめ きぼう も 将来の夢や希望を持っている。	▼
じんけんいしき 人権意識	ともだち きょうりょく たの おも 友達と協力するのは楽しいと思う。	どうどう 同等
	いじめはどんな理由があってもいけないことだと思ふ。	どうどう 同等
かていがくしゅう 家庭学習	いえ けいかく た べんきょう 家で計画を立てて勉強をしている。	▼
ちいきさんか 地域参加	今住んでいる地域の行事に参加している。	▼
じょうほうきょういく 情報教育	がっこう じぶん かんが はっぴょう ばめん 学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC やタ ブレットなどのICT機器を、ほぼ毎日使用している。	◎
	がっこう じゆぎょうちゆう じぶん しら ばめん 学校で、授業中に自分で調べる場面で、PC やタブレット などのICT機器を、ほぼ毎日使用している。	◎
がくしゅうじょうきょう 学習状況 (国語)	こくご じゆぎょう がくしゅう しょうらいやく た おも 国語の授業で学習したことは将来役に立つと思う。	どうどう 同等
	こくご じゆぎょう ないよう 国語の授業の内容はよくわかる。	どうどう 同等
	こくご べんきょう たいせつ おも 国語の勉強は大切だと思う。	どうどう 同等
がくしゅうじょうきょう 学習状況 (算数)	さんすう じゆぎょう ないよう 算数の授業の内容はよくわかる。	どうどう 同等
	さんすう じゆぎょう こうしき なら りかい 算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解す るようにしている。	どうどう 同等
	さんすう べんきょう たいせつ おも 算数の勉強は大切だと思う。	○
	さんすう べんきょう たいせつ おも 算数の勉強は大切だと思う。	○
がくしゅうじょうきょう 学習状況 (理科)	りか じゆぎょう がくしゅう しょうらいやく た おも 理科の授業で学習したことは将来役に立つと思う。	▼
	りか べんきょう たいせつ おも 理科の勉強は大切だと思う。	▼
	りか かいとう ぶんしやう か ちんたい かいとう 理科で解答を文章で書く問題にどのように解答したか。 (最後まで書こうと努力した)	○

かていせいかつ ○家庭生活

「毎日の朝食」は、昨年度全国よりやや低くなっていましたが、本年度は改善されています。また、起床時刻が安定していない児童がおり、「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムが大切です。

じ ここうていかん ○自己肯定感

「自分には良いところがある」の肯定的なとらえがなかなか向上しません。学校では、教育活動や学校行事を通して、一人ひとりの行動や学びを肯定し、達成感を味わえるような取組をこれからも進めます。教育相談等を通して、不安に思う気持ちを聞き取り、安心して生活できるようにします。また、夢を持ち、チャレンジする気持ちが高まるよう、支援します。ご家庭でのお声掛けもよろしくお願いいたします。

じんけんいしき ○人権意識

「いじめは絶対にいけない」ということはよく理解しています。物事の善悪がわかり、普段の行動に反映していくことが大切です。行事を通して友達と一しょに活動することの大切さが感じ取れるよう、指導・支援を重ねております。今後も道徳教育やなかまづくり、人権学習の充実を図っていきたいと思います。

かていがくしゅう ちいきさんか じょうほうきょういく ○家庭学習・地域参加・情報教育

「家で計画を立てて勉強をしている」は年々向上しているものの、全国値には到達していません。「計画を立てて学習や行動をする」経験を教育活動に取り入れ、「自分で学ぶ力」を高めていきます。

地域の行事については、全国学調実施後、コロナ禍においても工夫して少しずつ開催されるようになっていきます。地域参加の意識はほどなく向上されると願っています。

情報教育については、かなり子どもたちの生活の中にICT機器の使用が位置づいています。

がくしゅうじょうきょう こくご さんすう りか ○学習状況（国語）（算数）（理科）

国語に対する苦手意識が減少しています。「算数の勉強は大切だと思う」は100%肯定的回答を得ることができました。学校として算数科に力を入れてきた成果を感じることが出来ます。さらに学校全体で

「低学年でチームティーチング」や「3年生以上の習熟度別少人数授業」を継続し、個々に応じた課題設定や、丁寧な指導を行っていきたいと思います。理科については、苦手意識を持ちながらも、

無回答ではなく自分なりの解を見つけようとする児童の意欲を大切にしていきたいと思います。また、理科のおもしろさを実感できる学びを重ね、科学的な言葉や概念を理解して生活に生かす

ことが楽しいと実感できるようにしていくことを目指し、コロナ禍の制約がある上での授業の工夫を続けていきます。

